



国連で毎年7月に開催される閣僚級の会議であるHLPFに、日本から多数の関係者が参加。15日には、国連本部において「日本議長下でのG20における2030アジェンダ」をテーマとしたサイドイベントを開催。また、16日夜には国連本部において日本政府主催レセプションを開催し、民間企業や市民団体を始めオール・ジャパンでSDGs推進に取り組む姿勢を「日本のSDGsモデル」の3本柱（①ビジネス、②地方創生、③次世代）に沿う形で内外に発信。

## G20議長国としてサイドイベントの開催

### 日本のSDGs達成に向けた取組及びG20大阪サミットの成果を発信

「日本議長下でのG20における2030アジェンダ」をテーマとしたサイドイベントを日本政府及び国連経済社会局が共催。我が国より、日本のSDGs達成に向けた取組及びG20大阪サミットの成果を報告し、来年のG20議長国であるサウジアラビアより、来年のサミットにおける優先分野を共有。その他、国連経済社会局、OECD、世界銀行、ユース代表より2030アジェンダの推進においてG20が果たす役割と今後の展望について、各々の立場から見解が共有され、活発な議論が行われた。



## 日本政府主催レセプションの開催

### オールジャパンでSDGsを推進する日本の取組を発信

日本政府主催レセプションでは、黒岩祐治神奈川県知事、二宮経団連企業行動・SDGs委員長、鎌田日本青年会議所会頭、加戸次世代プラットフォーム代表がスピーチを行うとともに、地方自治体、民間企業、市民団体等、日本でSDGs推進に取り組む広範な機関・団体の協力を得てブースを設置し日本のイニシアティブを発信。また、海外でも幅広い人気を博し、動画配信を通じたSDGs推進に尽力しているハローキティも登場し、日本のSDGs推進にかかるメッセージを伝達。

